

# BraveJIG DFU用ファームウェアファイルに関するURL規則について

---

## はじめに

このドキュメントは、BraveJIGの機器に搭載されているDFU(Device Firmware Update)で使用するファームウェアファイルを取得するURL規則について記載しています。

BraveJIGの機器を使用するアプリケーションを作成する開発者向けの文書です。

## 概要

DFU用ファームウェアをダウンロードするための基本URLは以下の通りです。

```
BASE URL : https://public-bucket.braveridge.io/bravejig/
```

認証は不要です。また、ファイル一覧などのインデックス機能は提供されないため、ファイルを取得するにはパス名とファイル名の規則を以下に従ってください。

## ルーターモジュールについて

BraveJIGルーターモジュールは、個々のモジュールを識別する`device_id`と通信方式を表す`model_code`を持ちます。

ルーターモジュールのファームウェアファイルは以下の規則で配置されます。

```
firmware/{model_code}/{version}.bin
```

URLの形式は以下の通りです。

```
https://public-bucket.braveridge.io/bravejig/firmware/{model_code}/{version}.bin
```

ルーターモジュールの`model_code`は以下のように定義されています。

```
BraveJIG Router(USB): 0301  
BraveJIG Router(LAN): 0302  
BraveJIG Router(LTE): 0303  
BraveJIG Router(Wifi): 0304  
BraveJIG Router(Nessum): 0305
```

その他、各BraveJIGルーターモジュールの仕様書、各ドキュメントを参照ください。

## ルーターモジュールファームウェアのURL例

USB版ルーターモジュールの場合：

```
model_code : 0301  
version : 1.2.3
```

以下のURLでDFU用ファームウェアを取得できます。

```
https://public-bucket.braveridge.io/bravejig/firmware/0301/1.2.3.bin
```

## センサーモジュールについて

BraveJIGセンサーモジュールは、個々のモジュールを区別する **sensor\_id** を持ちます。  
同一の **sensor\_id** で異なるICチップを使用している場合は、 **hardware\_id** で区別されます。

センサーモジュールのファームウェアファイルは以下の規則で配置されます。

```
jig_sensor_fw/{sensor_id}/{hardware_id}/{version}.bin
```

URLの形式は以下の通りです。

```
https://public-  
bucket.braveridge.io/bravejig/jig_sensor_fw/{sensor_id}/{hardware_id}/{vers  
ion}.bin
```

## sensor\_id、hardware\_idについて

主なセンサーモジュールの **sensor\_id** は以下の通りです。

```
照度モジュール： 0121  
加速度モジュール： 0122  
温湿度モジュール： 0123  
気圧モジュール： 0124  
測距モジュール： 0125
```

発売開始時の **hardware\_id** は0000です。ICチップが異なる新機種が発売された場合は、新しい **hardware\_id** が割り当てられます。

詳細は各BraveJIGセンサーモジュールの仕様書をご参照ください。

## センサーモジュールファームウェアのURL例

照度モジュールの場合：

```
sensor_id : 0121  
hardware_id : 0000  
version : 1.2.3
```

以下のURLでDFU用ファームウェアを取得できます。

```
https://public-  
bucket.braveridge.io/bravejig/jig_sensor_fw/0121/0000/1.2.3.bin
```

## チェックサム

DFU用ファームウェアファイルのチェックサムファイルは、ファームウェアファイルと同じディレクトリに **{filename}.md5** として提供されます。

例: **1.2.3.bin** のチェックサムファイルは **1.2.3.md5** です。

```
ルーターモジュール  
https://public-bucket.braveridge.io/bravejig/firmware/0301/1.2.3.md5  
センサーモジュール  
https://public-  
bucket.braveridge.io/bravejig/jig_sensor_fw/0121/0000/1.2.3.md5
```

md5ファイルの内容は、md5チェックサム値のみを含む改行なしテキストです。

例) md5ファイルの内容：

```
c6864e92b9d2b42aa0462652c9726577
```

## 最新バージョン

DFU用ファームウェアの最新バージョンは **latest.bin** として提供されます。

例) **latest.bin** のURL：

```
ルーターモジュール  
https://public-bucket.braveridge.io/bravejig/firmware/0301/latest.bin  
センサーモジュール  
https://public-  
bucket.braveridge.io/bravejig/jig_sensor_fw/0121/0000/latest.bin
```

最新バージョンの **latest.bin** のチェックサムファイルは、 **latest.md5** として提供されます。

例) **latest.md5**のURL :

```
ルーターモジュール  
https://public-bucket.braveridge.io/bravejig/firmware/0301/latest.md5  
センサーモジュール  
https://public-  
bucket.braveridge.io/bravejig/jig_sensor_fw/0121/0000/latest.md5
```

最新バージョンを知るには、**latest.txt**ファイルに記載されたバージョンを参照してください。

例) **latest.txt**のURL :

```
ルーターモジュール  
https://public-bucket.braveridge.io/bravejig/firmware/0301/latest.txt  
センサーモジュール  
https://public-  
bucket.braveridge.io/bravejig/jig_sensor_fw/0121/0000/latest.txt
```

**latest.txt**ファイルの内容は、改行なしのテキスト形式です。

例) **latest.txt**の内容 :

```
1.2.3
```

自動確認を実装する場合は、**latest.txt**へのアクセス頻度を1日1回程度にしてください。